◎ 理科部門(中)

１　行事及び内容

（１）研究委員会

①　第１回研究委員会　　平成２８年５月２５日（水）

・事業計画について　　・科学展・発明工夫展について　　・現地研修会について

②　第２回研究委員会　　平成２８年２月１６日（木）

・本年度事業の反省　　・来年度の検討事項について

（２）天草郡市科学展・発明工夫展審査会

平成２８年１０月１４日（金）　　（会場：天草教育会館）

小中あわせて、県出品作品１４点・郡市優秀賞２５点・発明工夫展５点審査

（３）熊本県科学研究物展示会（第７６回）及び熊本県発明工夫展（５０回）に出品

小中あわせて、科学展優賞７点・良賞７点・発明工夫展５点

（４）天草郡市中学校理科現地研修会及び県中理授業研究大会に向けての会議

①　期日　　平成２８年８月２日（火）

②　研修内容　本渡町広瀬～五和町御領にかけての地学巡検

（佐伊津層の堆積構造・埋没林・足跡化石、火砕流堆積物）

③　講師　　天草市立稜南中学校　三宅安　教諭

④　観察ポイントと研修内容

ア　茂木根海水浴場駐車場集合

オリエンテーション

イ　御領凝灰岩と佐伊津層の関係

ウ　佐伊津層下部層

エ　阿蘇４火砕流堆積物

オ　佐伊津層上部層

（堆積構造・埋没林化石・生痕化石）

＜佐伊津層の観察＞

２　本年度の反省と来年度への志向

（１）科学展・発明工夫展については、多くの中学校で熱心に取り組んでいただき、作品数も前年より増えていた。しかし、内容的には、実験回数が不充分なもの、まとめ方にもう一工夫必要なものなども多くあった。天草全体の科学展への取組方の講習会などを行うことで、レベルの向上に努めていかなければならないと感じた。

（２）現地研修会については、下島を中心に、地層と地形の関係、化石の採集等を含めて、充実した研修になった。資料の準備と解説は、稜南中学校の三宅安先生にお願いし、たくさんの観察ポイントを紹介していただいた。天草の地学教材について不案内な先生方にもたいへん参考にあるものであった。また、授業研究大会に向けた地学分野の研究にも役に立った。

（３）平成３０年度の熊本県中学校理科授業研究大会が天草管内を会場に行われる予定である。現地研修会後の午後からの時間を利用して、この授業研究大会に向けた研究組織作りと研究テーマ等の内容について話し合いができた。しかし、実働的な研究を深めるところまでは至っていない。来年度は、定期的に会議を持ち，授業づくりやテーマに沿った研究を深めていきたい。

（４）来年度は、実施を考えていたものの実践できなかった小中の交流を行いたい。内容としては小学校、中学校両方ともに実験講習会や現地研修会を呼びかけて、情報の共有や教科指導の幅を深めていければと考えている。